

関西聚 活動報告書



活動名: 自然学習ゾーン整備

活動日: 2022.3.27(日) 13:00~15:00

リーダー名: 伊東 俊廣

報告者: 伊東 俊廣

参加者: スタッフ6人、お手伝い(岡さん)、参加者5人、美交工業1人 合計13人
 スタッフ: 大川 英登、上田 泰史、東川 惇、林 俊、藤浦 真由美、伊東 俊廣
 参加者: 2家族(大人2人、子供3人)

活動内容 :

1. バックヤードでの小低木育成作業

(1) ポット植えの分を大きめの鉢へ植え替え

シロダモx3鉢、ツゲx2鉢 バックヤード入り口のハウスの横へ置いた

(2) 種まき作業

コマツナギ、アオキ、ウツギ、ノササゲ

いずれもポットへ播いた

2. モツパちゃんの森での作業

(1) ギャップの囲いをやり直し

木杭を打ってロープで囲ってあるが、杭が腐食してきたため整備

使用材料: 擬木及びロープ

(2) シリブカガシ1本の、支柱設置

先月の作業で残っていた分の作業

活動報告・感想など

今日の久宝寺緑地は人でも多く、イベントも目白押しなので、いつもより早めに作業開始。モツパちゃんの森に着くと、近くでアコーディオンで懐かしい曲を弾いていた。このバックミュージックで杭打ち、ロープ張りを行った。杭打ち用のハンマーは頭が重たいため、子供もなかなか芯に当たらず、ふらつきながらも頑張って挑戦してくれた。我々だと翌日は筋肉痛に悩まされるところだが、子供達は回復が早いだろう。

自然学習ゾーン活動も10年近くになり、歩みはゆっくりではあるが成果も出てきていると思われる。来年度には看板類も設置される予定であり、本来の目標である生き物とふれあえる環境をめざして、来園者にも認知されるよう進めて行ければと思う。

活動写真



1.育苗した苗



2.小鉢へ移植



3.シロダモ



4.イヌツゲ



5.4 種類播種



6.ギャップ杭打ち



7.ギャップ杭打ち



8.ギャップ杭打ち



9.ギャップ杭打ち



10.ギャップ杭打ち



11.ロープワーク



12.午後の参加者

たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆